京城日報

卅一機以上を撃墜
艦船十隻撃沈破
海鷲レンドバ島に邀撃

大本營發表（一日十七時卅分）一、六月卅日早朝ソロモン群島レンドバ島方面に輸送船、巡洋艦、驅逐艦などより成る敵有力部隊出現、その一部は同島に上陸せり
二、帝國海軍航空部隊はこの敵に對し數次に亘り果敢なる攻撃を加へ輸送船六隻、巡洋艦三隻、驅逐艦一隻を撃沈破し敵機卅一機以上を撃墜せり
三、同方面帝國陸海軍部隊は鞏固なる協同の下に作戰續行中なり

來襲の敵機十一撃墜

【○○基地卅日同盟】六月廿七日早朝コロンバンガラ島に來襲した敵機グラマン爆撃機、ダグラス爆撃機、FBDスループ爆撃機K一七A、カーチスホーク戰鬪機P四〇合計五十機に對しわが帝國陸海軍地上部隊は熾烈なる對空砲火によりこのうち八機を撃墜した、さらに廿八日白晝イザベル島に來襲したコンソリデーテッドB二四、カーチスホークP四〇、ダグラスF・B・D合計六十八機の戰爆連合の敵機を邀撃し凄烈なる地上砲火によりうちE・B・D型三機を撃墜する戰果を擧げた

小癪、敵の飛石反攻

【東京電話】昨年八月以來南太平洋方面に展開されつゝある日米の決戰は日を逐つて激烈悽愴なる相貌を呈しつゝあるが、この間同方面における帝國海軍航空部隊は些かの敵の蠢動も許さず、その都度これを撃破してゐる、殊にルンガ沖航空戰以來その様相は一段と熾烈を極め、彼我の決戰は次に來るべき戰鬪を豫測するに難くないところであつた
果せるかな、敵米國は六月卅日早朝突如としてニュー・ジョージヤ島ムンダの南方に現れ十數隻の輸送船團に巡洋艦、驅逐艦を以てする護衛を配し、更に有力なる航空部隊を以て上空警戒に當らせ百數十隻の海上トラック、上陸舟艇を伴ひニュー・ジョージヤ島西部南岸約十キロのレンドバ島の北岸から南にかけて上陸を敢行、これを發見せる同方面の我海軍航空部隊は機を逸せず大擧これを急襲、敵の強力なる戰鬪機網を突破し輸送船團目がけて熾烈なる攻撃を敢行した
この攻撃において大本營發表にある如く輸送船六隻、巡洋艦三隻、驅逐艦一隻擊沈破の戰果を擧げたのである、しかし敵の一部は既に上陸し同方面の我陸海軍部隊と激闘を續行中で、敵の呼號する南太平洋島嶼飛石反攻作戰は漸く現實に我々の眼前に實現したのである、戰ひはこれからだ、敵米軍の徹底的殲滅戰はこれからである

炎暑を冒して活躍する海の整備兵＝○○基地にて（三枝海軍報道班員撮影海軍省許可濟第一〇一號）

又も米頬被り

【ブエノスアイレス一日同盟】ワシントンからのA・P電報によれば米國海軍省は一日（日本時間）僅かに廿二語の簡單なる公報をもつて米軍合同部隊が卅日午前（日本時間）レンドバ島に上陸を完了した旨發表したと傳へられる、但し上陸に際しての米軍の損害については例により一切頬被りで押切つてゐるためA・P電報は

挿秧七割一分三厘
南鮮、湖南の追及に期待

卅日現在

總督府發表＝六月卅日現在水稻植附状況は六月下旬に於て全鮮的に旱天持續し用水の不足を來したるため官民一致植附の促進に努めたるも豫期の進捗を示さず平年に比し稍遲延の狀態にあり即ち水稻植附濟面積百十五萬八千二百五町六反歩にして本年植附豫想面積の七割一分三厘に相當し之を前年同期に比すれば五分增前五ケ年平均に比すれば四厘減又六月廿日現在に比すれば二割二分一厘の增加を示せり、今各道別狀況を示せば次の通り

道名	植附濟面積	同上割合
京畿道	一三三五、八八〇町一	六割九六
忠淸北道	五〇、二六一、五	七、四一
忠淸南道	一三三、三五三、一	八、四二
全羅北道	一四四、九〇一、八	八、八五
全羅南道	九九、三三六、一	五、〇二
慶尚北道	八四、〇八一、二	四、五八
慶尚南道	九〇、九〇二、五	五、五〇
黃海道	一一九、七九七、一	八、一〇
平安南道	六五、七七五、七	八、一四
平安北道	八二、七一〇、四	八、九二
江原道	七〇、二四五、六	八、一一
咸鏡南道	六二、八八六、〇	九、四七
咸鏡北道	一八、〇七二、五	一〇、〇〇
合計	一、一五八、二〇五、六	七、一三

六月廿日現在の全鮮水稻植附狀況は一日總督府から發表されたが、植附濟面積は百十五萬八千二百五町六反、豫想面積に對し七一・三%となり廿日現在の四九・三%に對し二二・一%の增加であり、前年同期の六六・三%に比し五・〇%增、前五ケ年平均に比し〇・四%の減となつた、これは六月下旬において全鮮的に降雨なく用水の不足によるものである
道別では慶北最も遲れ慶南、全南がほぼ半に達し、京畿、忠北これに次いで七〇・〇%前後となり黃海、江原、平南、全北、平北は九〇・〇%に近く、咸北の完了とゝもに咸南は殆ど完了の域に達してをり、全鮮的には慶尚南北によつて平均的には稍遲延の狀態となつたが、官民あげて進捗努力しつゝあるから、今後は相當回復するものとみられる

日本機は平然と體當り
ハワード日軍過少評價に珍警告

（戰況とウイスキー）

反樞軸、土に毒牙か
東地中海に戰機切迫

【イスタンブール卅日同盟】反樞軸陣營は最近歐洲上陸作戰の切迫を宣傳してバルカン各國後方攪亂を狙ふ謀略戰に沒頭、去る廿八日にはまことしやかな『七月三日開始』說までロンドンから流布されたが英國首相チャーチルが卅日ギルド・ホールにおける演說で『おそらく秋の木の葉が散りしくまでに』地中海ばかりでなく到るところで激戰が展開されるであらうと詩的形容詞を持ち出して上陸作戰の間近きを示唆したのを契機に、またく英國の報道機關は總動員で騷ぎはじめた
勿論反樞軸軍が地中海戰線のみで上陸作戰を行ふとは考へられないが地中海のみについていへば對象として第一に考へられるのはイタリー、ギリシヤ兩國である、事實英帝ジョージ六世および空相シンクレアが相次で西アジヤ各地の前線を訪問、さらに十六日にはシリヤ、トルコ兩國の國境が一時封鎖され反樞軸軍のシリヤ、キプロス集結、チュニジヤ駐屯米國軍のシリヤ移駐が傳へられて以來東地中海の雲行は俄然急を告げるに至つてゐる
反樞軸軍が東地中海に於て作戰を開始するとすれば先づ直接目標はエーゲ海の伊領ロードス島とドデカネーゼ諸島にあるわけだが、情報によれば英國中東軍司令官メートランド・ウイルソンは前線司令部をラタキヤに移し、ベイルートからラタキヤに至る百十哩の海岸線を軍事地帶と化すと同時にキプロス島、パレスチナのハイファ港その他に多數の上陸艇を集結、キプロス島だけでもその數二百五十隻を算し同島を基地とする米空軍は連日ドデカネーゼ諸島の偵察を續けてゐるといふことだ
他方ウイルソンはカイロにおける英國第八軍の再編を行ふとともにシリヤのギリシヤ亡命軍および英軍の裝備完了を急ぎ、エジプトのポーランド亡命軍をシリヤに派遣、ポーランド亡命政權首相シコルスキー、同參謀總長クリメツキーのシリヤ到着を俟つて大々的に作戰準備を進め、以上に呼應してカイロの米國空軍は前後二回にわたつてギリシヤのアテネ、サロニカその他エーゲ海諸港を爆擊したが、さらにロンドンにあるギリシヤ亡命政權は不敵にも本國内にゲリラ部隊の組織を企圖合せてバルカンの內部攪亂を狙つてゐる
以上の諸情報は東地中海における反樞軸軍の活潑な動きを傳へてゐるが、トルコ外交界筋では反樞軸軍が多島海の島々を孤立しに進出するとは考へず、むしろトルコに中立拋棄を迫つて一舉にブルガリヤへ侵攻を狙つてゐると豫想してゐる、卅日のロイター放送がブルガリヤにおける樞軸軍首腦會談の開催を傳へてゐるが、その眞僞は別として戰局の胎動が頗著に感ぜられることは否定し得ず今や東地中海全域は嵐の前の無氣味な靜けさに蔽はれてゐる

慌し、ジ港の動き

【リスボン卅日同盟】ジブラルタル軍港は數日來反樞軸軍艦隊ならびに輸送船團の集結で異常な活況を呈してゐるが、ラリンヤ來電によれば卅日も廿四隻よりなる輸送船團が地中海方面に出港すると同時に大西洋方面からほゞ同數の輸送船團が有力な英艦隊に護衛されて入港したといはれる、現在ジブラルタル軍港には英の戰艦ロドネーおよびネルソン、空母フォーミダブル、驅逐艦十二隻、佛驅逐艦二隻が待機してゐるが、さらに卅日午後英驅逐艦三隻と潛水艦一隻が地中海方面から入港したと傳へられる

大達東京都
長官親任式

【東京電話】畏くも　天皇陛下には一日午前九時五十分鳳凰間に出御、新東京都長官大達茂雄氏に對する親任式を執行はせられた、この日大達氏は午前九時十分宮中に參內、同九時五十分鳳凰間に參進畏くも　天皇陛下に拜謁仰付けられ、陛下には親しく都長官に御親任あらせられる旨優渥なる勅語を賜ひ、初代都長官の榮ある親任式を御終了、大達都長官は決意も新たに退出宮中を退下した

定期敍位

【東京電話】畏き邊りでは帝室顧問官正三位三土忠造氏を從一位に敍せられたほか文武官華族一千四百三名に對し一日定期敍位の御沙汰あらせられた

諒得せよ政府施策
大異動を終へて安藤内相語る

【東京電話】東京都の誕生に呼應して地方行政運營に劃期的改革を斷行すべき地方行政刷新強化方策は七月一日地方協議會令の公布實施とゝもに輝かしき發足を見たが今次の新構想に基く戰時措置の圓滑なる運營とこれに伴つて全く面目を一新した地方廳陣容の整備方針に關し安藤内相は左の如き所懷を述べた
◇
東京都の設置と今回の地方行政の刷新強化方策の實施とに卽應し地方廳陣容の上にも新たなる構想の下に必要なる敍遷を斷行し、もつて各種地方官廳を舉げて渾然一體となり、戰時諸施策の綜合的遂營に邁進するの態勢を整備するため今回相當廣範圍に涉り地方官の異動を行ふの已むを得ざるに至つた次第であつて、大臣の更迭といふことのために從らに人事異動を行ふといふやうなことは自らも深く戒めてゐるところである、この異動に際しすでに前大臣その他の顯著なる閲歷を有せらるゝ人々が發身、戰時地方行政の第一線に立たるゝこととなつたことは國家のため洵に感激に堪へざるところである
今回の異動に際しては東京都については戰時下帝都行政の重要性にかんがみ、これが陣容の整備に愼重なる考慮を拂ひ、また各道府縣については地方協議會の會長たる知事を中心とし協議會の主管となるべき勅任參事官の選任に特に意を用ひ、これらの知事および參事官を中心として關係部局ならびに特別地方各官廳間に涉り地方行政の綜合連絡調整を圖るに遺憾なきを期した次第である
今回の異動については各省よりも好意的協力を得たことを深謝すると同時に地方行政に干與するものが新しき陣容の下に政府の施策の眞意を十分に諒得して一層勵精努力し、國民もまた今次の新制度の趣旨を諒解し氣分を新たにして益々地方官廳に協力せられ物心兩面にわたり戰力增强の飛躍的實績を擧げられんことを切望する次第である

比島内務長官
狙擊犯人逮捕
一味は全四名

【マニラ一日同盟】當地憲兵隊ではマニラ防衞隊と協力、比島行政府內務部長官ラウレル氏の狙擊犯人逮捕に活躍中であつたが、一日挑戰逸に犯人首魁以下一味四名を檢擧、同日午後八時比島派遣軍當局から左の如く發表された
軍憲兵隊はラウレル内務部長官狙擊事件に關し、その後鋭意犯人搜査中のところ七月一日挑戰マニラ防衞隊協力のもとにその本據を急襲し首魁ヘナロ・マルセリノ以下一味四名をことごく逮捕せり

毛澤東訪ソ

【南京一日同盟】最近の重慶側情報によれば中國共產黨首領毛澤東は六月中旬、陳紹禹以下を隨へモスコーを訪問、ソ聯最高當局との間に國際共產黨解散後における中共の態度につき意見を交換してゐるといはれる、一方重慶側は毛澤東等の訪ソを重大視し、駐ソ大使をして毛澤東一行のソ聯における動靜を注視してゐる

南洋群島始政
廿五年記念式

【東京電話】着々建設の巨步を進めてゐる南方共榮圈の基地として今こそ國民の視野に麗々として浮び上る委任統治領南洋群島の統治廿五年の奮鬪史を記念する『南洋群島始政廿五周年記念式典』は南洋廳主催で一日午前十一時から大東亞會館で舉行された
參列者は見玉務相伯、永田秀次郎氏、金光南大氏ら朝野の名士二百卅餘名、近藤南洋廳長官の挨拶大東亞相代理水野南方事務局長、岡海軍省軍務局長、林久雄南洋廳長官の祝辭があつて正午閉式した

翼賛人事異動

【東京電話】大政翼贊會では實踐局長相川勝六氏の愛媛縣知事ならびに組織部長秋葉安藏氏の長崎縣警察部長就任に伴ふ後任につき實踐局長は丸山事務總長事務取扱とし組織部長には埼玉縣内政部長野村儀平氏を起用することゝなり一日附をもつて左の如く發令した
事務總長　丸山鶴吉
實踐局長兼務取扱を命ず
野村儀平
實踐局組織部長を命ず

十七氏を任命
第二回行政査察使隨員

【東京電話】政府は戰力增强に萬全を期するため鈴木企畫院總裁を行政査察使とする第一回行政査察に引續き今月中に北海道、東北の製鐵所ならびに炭山を中心として第二回の行政査察を實施することに決し、六月廿五日行政査察使として內閣顧問藤原銀次郎氏が勅命せられ爾來その具體的準備を進めてゐたが、一日行政査察使隨員十七氏を任命發令した、このうち石炭統制會理事長植村甲午郎、產業設備營團理事松田節房、鐵鋼統制會理事永野重雄の三氏は民間の達識經驗者として選任せられたものであり、一行は今月中旬東京を出發する筈である、隨員は左の通り
內閣調査官山田秀三▲企畫院調査官保科善四郎▲同中村猿一郎▲同俵貞次▲企畫院技師田口良明▲大藏書記官、渥谷直光▲商工技師篠田稔▲燃料局技師岡戸勝▲鐵道監花中田宮代作▲厚生書記官吉田縫一
行政査察使隨員仰付らる
藤原行政査察使隨員を命ず
石炭統制會理事長　植村甲午郎
產業設備營團理事　松田節房
鐵鋼統制會理事　永野重雄
行政査察使隨員仰付らる
藤原行政査察使隨員を命ず
勅任官を以て待遇せらる
企畫院調査官小澤彰▲技術院參

消息

◇金山鶴源中佐　視察のため一日來社【寫眞＝金山中佐】

社說
上海共同租界還附

大東亞戰下、新生中國の決戰態勢確立に即應して、我が國は曩に八專管租界、北京公使館區域行政權竝に廈門、鼓浪嶼共同租界行政權をそれぞれ國府に還附したのであるが、之はいづれも本年一月兩國間に締結せられたる新協定に基くものであつた今般これに引續き同協定第四條に基く上海共同租界の還附が行はれることになり、卅日南京において谷駐華大使と褚國府外交部長との間に、右還附に關する取極に調印を了し、記錄及び協定條項を公表されたのである、然るに此の還附を日本國の立場から見れば、國府が同租界に於て有する權利、在住日本人の居住、營業及び福祉などについては、國府はこれを尊重維持する措置を講ずることになつてゐる。抑々上海共同租界は名實ともに中國の政治、經濟上の中心であり、米英がここを據點として過去百年に亙つて膨大なる幾多の權益を獲得し、中國、延いて東洋制覇の野望を逞しくしつゝあつたことは、今更贅言するまでもないのである。併しこの野望は大東亞戰爭勃發によつて見事粉碎された。我國は一擧にしてそこにある米英的色彩を拂拭し去つたのである。而も南京よりの汪行政院長の談にもある如く、これが中國主權の完璧を得せしめ、大東亞共榮圈の一環としての兩國の前途を光輝あるものたらしめた感激こそは又同時にこれらの感激であり洵に感謝に堪へざるところである。
的な署名調印が行はれた。これ一に我が政府の眞摯なる協力措置によるものであつて、要は新生中國が一日も早く飛躍的決戰態勢を整備してわれと共に、大東亞建設への巨步を踏み出さんことを念願するために外ならぬ。されば今回の還附に當つてもその具體的處理については他の專管租界還附の場合と大體同樣で同租界工部局に屬する一切の公共施設、資產などは無償で國府に移讓せられるのであつて、而して日本政府、日本國民が同租も
貫くは國府首腦部をはじめ新生中國民衆が我が國の眞意の存するところを洞察し、よくその負荷する使命に應へ眞に同生共死の大東亞建設の爲を發揚し、幾十年中國復興の一大轉機たるとより益々中國の發展のため努力せられんことを望んで已まない。

取引所機構の改革

內地に於ける日本證券取引所の設立に順應して、朝鮮に於ても一日附で朝鮮取引所令が公布された。新制令に基く取引所は資本金一千萬圓でうち政府が二百五十萬圓を出資するのであつて、國家協力機關としての名實をこゝに整備することになつたる譯である。新取引所は八月一日營業を開始する豫定であるが、それが從前の朝鮮取引所と如何なる點で異るかは、結局これを次の三點に要約し得るであらう。卽ちその一つは取引所に於ける過當投機の排除といふことであり、二は取引員の資産の充實といふことであり、三は國家資本の介入といふことである。抑々取引所の弊害缺點は、專ら自由主義的經濟機構に立脚せる前二點にあつたのであり、それはまた自由主義經濟下に於ける經濟活動當然の反映でもあつた。されば市場としての取引所は自由主義、資本主義の惡の華として、そこに演ぜられた一六勝負こそは、資本主義の至上命令に基くものだとの非難さへもあつた位である。この不合理、不自然は統制經濟の強化と共に早晩修正革新さるべきであつたから、大東亞戰爭勃發して、國內經濟組織の再編成が急速に行はるゝと共に、そのいはゞ最後のものとしての取引所の改革が日程に上つて來たのである。惟ふに決戰下證券市價の安定とその適正價格の形成は今や取引所に負荷された一大使命である。今日時價で換算した有價證券の價格は恐らく千數百億圓に上るであらうが、この厖然たる事實に照しても、取引所は國家經濟上頗る重要な地位を占むるのであつて、而も今後國民の貯蓄が大部分有價證券の形をとること
益々緊切なるを思へば、取引所並に取引員の使命は洵に重且大といはなければならぬ。この點は新取引所令第一條にも『取引所は國家經濟の適切なる運營に資するため』云々とあつて、それが、『有價證券の公正なる價格の形成、安定及びその流通』に缺くべからざるものであるを明示してあるによつても察かであらう。新取引所は有價證券市場を開設管理する外有價證券の引受、賣出、募集の取扱までもやるのである。往時のやうに賣買に幾多きとなつて賣つたり買つたりするとは違ふ
り、これからは何時も前向きの姿勢となるのである。それは言ひ換れば、國家の高度監督下に置かれることになつたことを意味するのである。その反面新取引所の配當が、民間出資者に六分配當を保證してをり、最高配當率を年七分で抑へ、剩餘金の超過分の大部分を政府に納付せしむることになつてゐるなど、却つて用意周到なるを思はしむるのである。取引技術の內容についてはこゝに述べないが要するに市場關係者がこの際心氣一新大いに國家に協力して市場發展のため盡力せられんことを期待する。

【寫眞＝防空訓練實況御視察の李王、同妃兩殿下】

"防空訓練"御視察

畏し、李王、同妃兩殿下

李王、同妃兩殿下には決戰下半島の防空と軍事援護の上に深き御關心を寄せられ、御歸鮮第四日目の一日午後、伊奈御附武官、三浦御用取扱、山下事務官、岡本典醫、李恒九李王職長官、兒嶋同次官等を隨へさせられ半島民防衛の第一線に逞しく敢鬪する愛國班の活躍狀況並に應召戰歿、傷痍軍人、軍歷の遺家族に對し和、洋裁、タイプライター、手藝等を授け輔導し軍事援護に大いなる功績を擧げてゐる京城府軍事援護授產所を親しく御視察あらせられた、この厚き思召に官民關係者は感激に胸打ちふるはせ敵機來るなら來い、我に殿下の御臨ありの決意を固めるとともに第一線の將兵よ銃後はしつかり護ります軍事援護に益々熱意を沸らせた

この日、李王、同妃兩殿下台臨の光榮に浴す府内授恩町第一組第六班外二愛國班員總勢八十三名は感激のうちに防空服に身を固め路上に整列、丹下警務局長、高京畿道知事、原田同警察部長、朝鮮軍多田參謀等も整列、奉迎申し上ぐるうちを兩殿下には午後四時御召自動車にて御到着あらせられた、高知事御前に進み

「現下空襲必至の情勢におきましては國民が擔當する家庭及び愛國班の防空の重要性を道民齊しく認識致しまして訓練に設備に精進致してゐる次第であります」

と、御說明申しあげ、更に

「本日台覽を賜はります防空訓練に參加する愛國班は京城鍾路區授恩町第一組第六班ほか二愛國班四十五世帶、參加人員八十三名、內男子廿一名、女子六十二名であります、訓練開始時の狀況は既に訓練空襲警報が發令せられまして地域內の事前避難者はそれぞれ所定の待避所に避難を完了致し各愛國班共防護態勢を整備致した想定下にあります」

と、想定の御說明を終つて直ちに訓練は開始された、兩殿下の御前道路一つへだてた向ひ側の第一狀況現示場所に當る民家の屋上にまづ一瓩『エレクトロン』燒夷彈一箇が落下、忽ち發火すれば續いて道路上に五十瓩爆彈一箇が落下し附近家屋の一部を大破し防空活動要員中から重傷者二名、輕傷者三名を出し

光榮の軍援授產所

きのふ兩殿下御成り

"使命は今後にある"

慈愛に滿つ總督の訓示

農報隊解團式

ご苦勞さま食糧戰士―一月餘にあまる內地農村への奉仕を終へた朝鮮農業報國青年隊四百三名は兩班に分れて一日午前十時廿分、午後三時五十五分それぞれ京城驛着列車で元氣一ぱい歸つてきた、一行は孝昌公園で合流、それより隊旗を先頭に劉喨たるラッパに步調を合せて堂々の行進を驛前から南大門前を經うて光化門通へと起せば沿道の人々は感激に燃える熱い眸でこれを迎へた

かくて一行は正面玄關高く掲げられた大日章旗に迎へられて總督府に到着、正面廣場の解團式に臨んだ、陸軍大將の軍服も凛凛しい小磯總督、國民服の胸間に略章輝く田中政務總監、鹽田農林局長、大野農務局長と農林局各課長、總力聯盟幹部等多數の來賓を前に團員の胸躍くうちに、式は同四時四十分宮城遙拜を以て始められた、國歌奉唱、必勝祈願の默禱についで團を代表して長崎縣配屬江原道梅木利男班長が血みどろの奮鬪をもつて、內地で體驗した皇道農魂と先進營農法とを共に今後の半島食糧增產にうち込むとの熱烈たる覺悟を籠めて歸還報告を終り、福井、石川、富山、長野各配屬地の順で四隊の隊旗を返還

鹽田農林局長から一同の勞を犒ふ記念狀を代表豐川淳吉君（慶州）に授與してのち

小磯總督の訓示に入り

諸君、機嫌よう、みな元氣で歸つてきたね

と、恰も赫々たる勳功を樹てゝ歸つたわが子を迎へたやうに、總督は先づ溫かい犒ひの言葉を贈つた

ご苦勞さまだつた、諸君は完全に使命を果して歸つてきた、一人の事故者もなかつたことを何よりも嬉しく思ふ、しかしこの機會に將へて言ひたいことがある、いま米英を中心とする舊い秩序は破れて今や新しい秩序へ向つて世界は突進しつゝある、わがアジヤにおいてはわが日本が盟主となり雄渾なる大東亞戰爭が進んでゐる、しかしこの輝かしい聖業完遂には未だくの努力が要るのである、いまその戰ひの庭をみるに決戰は愈々壯烈にして苛烈を極めてゐる、戰域は數千キロに亘つてゐる

その最中にあつて聖將山本元帥は華と散られ、北海の涯にわれに數十倍する敵を相手に山崎部隊長以下二千の將兵は玉碎された、この壯烈、殉忠を諸君は內地にゐて知つたであらう、私たちは眥をさいて痛憤した、私たちは讐いものを打破して新しい秩序へ向つて突進するのみだ、その推進力になるものは青少年である、こゝに諸君は新たなる努力を注いでゆかねばならない、諸君は月餘に亘つた內地における感激と度々寄せてくれた感想文によつてよく察してゐる、團欒の中に內地の農村は諸君を溫く抱擁してくれた、同時に內地の人々が朝鮮に對する觀念を新たにした、そして諸君をその家庭のわが子にしたい人々もゐたであらう、諸君は朝鮮をよく紹介してくれた、これを思ふとき總督小磯は涙が出るほどに嬉しい

［總督の］溫かい訓示に、隊員は涙さへうかべて固き決意に滿面は燃える

人はよく口に內鮮一體を說く、しかしこれは地で行かねばならぬ、諸君はよくやつてくれた、しかし諸君の本當の努力は今後にある、これから家鄉に歸つたら農村の是正すべきところはその體驗をもつて矯正し、舊いところは切り離して行くところに責任がある

若し諸君の村がこれからうまく行くならば、それは他の人の功績もあらうが、諸君の手柄であり、拙く行つたときはこれも諸君の責任だ、諸君は內地で婦人がよく働くのをみた、朝鮮の農村もその家長はもとより諸君らが陣頭に起つて婦人も男性も總蹶起して働くのだ

大東亞戰下、食糧、軍需增產へ蹶起するとき、實に一億の重要なる一環としての朝鮮に諸君は、食糧增產戰士の中心となつて貰ひたい

そこでその感激を一瞬の感激にとどめないで半島の爲の永遠の感激にして貰ひたい

總督の訓示が卅分もつゞいてやうや［く］熱烈、夏の陽を刎ね返すほどの［感激に］…

賴もし熱と意氣

鬪魂漲る農報隊歡迎會

奏でる健民進軍譜

全鮮にラヂオ體操會

征け空の決戰へ（下）

半島航空史

に燦として輝く一頁に東亞親善飛行がある、過去廿五年間に半島の文化は著しい發展を遂げた、總督府は躍進朝鮮の前途を祝福して一大祝典を擧行した、この祝賀に協和して東亞同胞の發展と親睦を表徵する內鮮滿支紐帶を結ぶ東亞親善飛行が愼原飛行士によつて完成した、總督のメッセージは愼原機によつて各國都に齎したのだ、昭和十年九月十六日京城を離陸した機は北鮮コースを取つて羅南より間島を過ぎ新京に着陸して輝く第一航程を翔破した、第一の使命を果した機は翌日更に勇躍して北平、濟南の各都市を訪問、遂に南京に到着し半島航空の底力は支那の中央に進出した、榮光の愼原機は翌日悠々と上海、青島を訪問して一先づ京城に歸還したが引續き大邱に飛び最後に東京まで飛んで歷史的な壯擧を成しとげ半島に飛翔した、殊に昭和十六年獨乙人ダスタフ・ベンシュ、カーカニート兩氏の來鮮は模型教育の一大轉換であつた、滑空機の練習も過去に於てはスポーツの域を脫しなかつたが現代の滑空訓練は航空機の操縱技術と航空原理とを習得すると共に協力、沈着、勇氣、規律等を養ふ國防訓練として極めて重要視し同人も召されて國防の第一線に立ち得るやう訓練するのだ

半島におけるこれ等の訓練は極めて幼稚であつたが支那事變を契機としての價値が一般に認められるやうになり昭和十六年三月鮮內各地の滑空訓練團體を統合して朝鮮國防航空團を設立した、これが半島の滑空訓練の劃期的發足であり飛翔であつた

時代の進展

と共に國民航空に飛翔民間航空事業は航空の眞面目を發揚したした、即ち昭和十七年度から模型訓練を國民學校の藝能科に取入れ、滑空訓練は中等學校の正科と見做されることになつたがこれは單に學校だけの問題ではなく一般國民も亦この方面に關心をもち進んで空の訓練を受ける時代になつたのだ、模型飛行機の製作は過去の玩具から航空機の原理を習得する立派な教材として

大東亞戰爭

を迎へ時代の脚光を浴びて一大飛躍を遂げた、昭和十一年九州にある前田滑空機製作所から初級機一機を貰ひ受け京城に朝鮮グライダー俱樂部を創設し京城飛行場で練習をはじめたのが最初でその後城大、齒科醫專、京城高工、京城高商等に漸次グライダー同好會が生れ、昭和十三年には京城にある滑空團體を傘下に集め朝鮮航空聯盟を組織した、これと前後して平壤には昭和十二年朝鮮青年航空團が誕生し次で大邱、光州、新義州等の地方にも滑空の俱樂部が出來た、內地でも朝鮮と同じやうに昭和十二年ころまでの滑空練習は一種の科學的スポーツの域を出なかつたのだ、昭和十五年ころから高度國防國家の確立が叫ばれるに從ひ滑空訓練は國防訓練としての價値が一般に認められるやう

【寫眞＝滑空機の猛訓練】

半島空の神兵育成へ

夜を日に繼ぐ猛訓練

從來すべて

內地に依存してゐた滑空機は昨秋から京城で二ケ所、淸津、大邱に製作所を設置し、月產七十台を製作目標に突進みの良航ゴムも釜山で製作することになつた半島滑空は鐵道局、遞信局をはじめ廿校に餘る學生々徒の訓練が每日續つゞけられ日下幾多の烈々たる決意の精進だ

數十名の滑空士を生んでゐる、この中には二級滑空士に二名の女子學員がゐるのだ、中等學校、青年訓練所の指導者養成のため卅九名の先生達を全鮮から選り集め第五回指導者養成講習會を六月廿日から京城中央滑空訓練道場で開いた、既に受講した先生は地方にあつてより良き指導者として飛翔育成の素地を培つてゐる

我等は先驅

×　×　×

の偉業を繼ぐのだ、命を大空に捧げ仇敵米英を我等の翼で撃碎するのだと若人の鬪魂は溢り從れ遂に滑空訓練から飛行部の創設となつた、半島最初の學生飛行訓練なのだ、五月廿二日京城飛行場で晴れの結成式を擧げ、第一期飛行訓練生として發足した學生廿名は每週土曜、日曜飛行育成の道場京城飛行場で錬達、安田教官の指導で飛行訓練し米英を撃滅して靈たんの氣魄を漲らせ決戰の

最後の勝利

を制するのだ、數一機の綜合戰力が

陸海空兵器←設計←製圖用　精密製圖用　トッヨ鉛筆

目標量は今一息だ
繭供出に松本産業部長が飛檄

……國として、人絹織物の……として居るのでありま……養蠶家は殘らず供……ければならぬと思ふので……す、繭の共販はなほ數日……して最後の一粒まで集荷……であります から指導者……に一層の督勵を加へて皆……に達せしめる様にしてい……度いと同時に養蠶家に於……に協力して繭といふ繭は……となく供出し銃後の御奉……うせられんことを希望す……であります

質から量へ轉換
今秋には新蠶種が登場

……ふ低調ぶりを示してゐる　之が對策については道農務課養蠶係でも昨年度來蠶原種の改良を期してゐるが時局下從來取り來つた量より質の方針を一轉して大量生産に適する様從來飼育し來つた日九號×支一〇八號及び日一二五號×支一〇八號は糸量の良好に反し繭質は纖弱で蠶中における斃死率多くその二乃至五%をみ或は高温時における技術の拙劣と相俟つて多死性蠶蛆の發を來すといふ狀態で、この原種の蠶質向上を圖るため、昨年來水原原蠶種製造所に於いて水原一〇號×日一二五號の試驗的飼育を研究中であつたが、その成績は極めて良好で強健蠶にして品質また前者に劣らぬ出來榮を示してゐるので春蠶期飼育の不良を拭ふべく來る秋蠶期よりは飼育技術の完璧を期しこの新蠶種の登場により軍需資源の大量育成に乘出すこととなつた

〝水蜜桃の當り年〟
早くも市場に出廻る

……その代り年額四千圓の補助を受け町會自體で糞尿の除去に當つてゐる……

糞尿除去問題解決へ
永登浦に衛生組合結成

……問題を解決しようと中央町會總代金光敏氏の音頭で『永登浦衛生組合』を結成、府清掃課指導の下に汚物除去の徹底を期することになつたので從來とかく非難されてゐた清掃問題もこれで全く解決を見る譯である

街の慰問袋

廿四時間制利用の新商賣

『今度の汽車は廿三時五十分です……』といつたやうな會話が至極當り前に人人の間に取交されるご時世になつたのも時局柄でせう　昨今の街頭で人氣をさらつてゐるものに時計の〝廿四時制〟文字板書きの新商賣がある、路傍にちよつとした屋台を置いた丈が商賣道具一切であり大小どの型でも金八十錢なりを支拂へば五分間で忽ち赤字で廿四時制を印して呉れる、『ハイお待ち遠さま』の愛想笑ひに客も『ウム　これや　便利だ』【寫眞＝時計文字入れの新商賣】

二重配給は買占行爲だ
街の不徳漢を鍾路署が鐵槌

豐穰めざす富平
田植九割五分を突破

手付金詐取
警察が注意

……出したが、原田司法主任は一日次の如く警告を發して迂濶に詐欺漢の手に乘らぬやう注意を喚起した
最近自分は信用ある某商會の店員だと稱して各愛國班長に對して愛國班のモンペ、學生服、國民服の團體購入をすゝめたのち、手付金をまんまと騙取する新手の詐欺漢が現はれ相當被害が多いやうである、これは一般が間に合はせ主義で無駄な購買慾を抑制したならばこのやうな詐欺にかゝることはないと思ふまた少しでも不審な點があれば町會や警察署と連絡して頂きたい

日曜に不良狩
永登浦署の風紀取締

永登浦署保安係では、風紀を紊す不良の徒を漢江沿岸から一掃するため、人出の最も多い第一、第三日曜を期し、不良狩りを實施する第一回の四日は藏田保安主任以下全係員、外勤巡査まで悉く動員、三日(土曜)午後八時から五日(月曜)の朝にかけて各飲食店、料理屋、旅館などを徹底的に臨檢する一方漢江南岩、明水台附近を檢索し反時局的行爲者には鐵槌を加へるはず

抱合せ販賣

永登浦町四三四彭原七男、同町四七四木戸定雄(何れも假名)の兩名は配給品中の賣れ行きの惡い物品を早く賣り捌かうとこの程入荷した混紡シヤツ類、[illegible]を抱合せて販賣、廿日永登浦署に檢擧

……など十九種目の演藝會を開く

道外へお輿入れ
加平の稚魚養殖軌道に乘る

貯蓄にこの譽れ
きのふ優良組合表彰

海の強者へ！
學術試驗に八名が合格

東亞共榮圏建設へ若々しい半島男兒の熱意を擔つて力強く皇國の海へ征く誇りも高く朝鮮特別海軍志願兵の第一陣へ推し出される者の第一次學術試驗に合格した者は[illegible]邑では左の八名である
山本邦雄、小林光元、松井佐[illegible]、[illegible]、松岡炳守、金島敏[illegible]、高島應彬

巷の話題

……廿日午後一時半ごろ[illegible]……

ラジオ　2日

朝　六・三〇1『隠れたる郷土の偉人鳩谷三志』渡邊金造2朗讀『醫業全書より』▲九・〇〇『戰ふ農村女性』佐藤賢太郎▲一〇・〇〇『オホシサマコンバンハ』田代望子他▲一一・〇〇(城)音樂『沖の白帆』ほか京城櫻井國民學校兒童

晝　〇・三〇1チエロ獨奏『びろうど』ほか吉田貴壽2ピアノ獨奏『狂詩曲口短長』ほか田中園子▲二・〇〇日本文學物語『紫式部』島津久基▲二・三〇(城)産業用語講座林久次郎▲四・〇〇『七月の國民的行事』上田龍五郎▲四・三〇(城)海軍讀本(鮮語)關門會

夜　六・〇〇ハーモニカ合奏『海を渡る荒鷲』ほか川口ハーモニカ樂團▲六・三〇(城)『內地農村に奉仕して』農業報國青年隊員【淸津】『歸還勇士に聽く』島田利夫ほか【光州】『半島海軍特別志願兵制實施に應へよ』吉滿三次郎▲七・五〇北支だより▲八・〇〇1浪花節『曠野の母』東家三樂、2短篇劇『冷奴』大谷友右衞門ほか▲九・〇〇1(城)伽倻琴散調と併唱(鮮語)沈相健ほか2(城)野談『義烈』(鮮語)禮汝成

大いなる祭【175】
中野實(作)　三芳悌吉(繪)

大いなる祭(八)

辣然と身體をふるはせて、アンドレ・サルユと名乘る牧師は起ち上りさま、叫んだ。
『お前は誰だ』
その瞬間、神の使徒然としてゐた彼の表情は、たちまち惡鬼のやうな相好に變化した。
『あたしです』
白鷗は靜かに半顏を蔽ふてゐたネットをあげ
『白鷗ですわ』
『あゝ白鷗……』
アンドレ・サルユこそ、彼女の良人、英國人のロバート・ブリッヂマンであつた
『お前、どうして、こゝへ……』
ブリッヂマンは吃りながら彼女に近づいた。
『ほゝ、ロバート、びつくりしましたね』
白鷗は冷い笑みをうかべて、
『あなたこそどうしてこんなところに來てゐるのです』
『いや、そんな話は、あとの事にしようだが、わたしは信じられない』
『なにをです』
『お前がこのT町へ來てゐるといふこの現實だ』
ブリッヂマンが疑惑を抱くのも無理はなかつた。といふのは白鷗が香港を脱出し、廣東へ潜伏してから、二人の連絡はまるでなかつたから。
彼女は話の辻褄をどうして合はせようかと思案した。ブリッヂマンとの邂逅は豫期しないことではあり、これまでのいきさつを、彼女が納得の行くやうに説明する事は困難なことであつた。下手な事をいふと、今の自分の仕事を破されてしまふに違ひない。
それでも、やつと彼女は、廣東に潜伏してから、この鮮滿國境にくるまでの經緯を、大たい次のやうに語つた。
香港脱出後、廣東に潜伏行動中アルメイダとの連絡にやつて來た志子にすべてを暴露され、危く日本當局に捕はれるところを身をもつて逃れ、百姓女に扮して珠江を下り、澳門も危險なので東江を遡つて淡水へ出、密輸の戎克に便乘して漸く上海へ入つた、そこで偶然張三傑と邂逅し彼から結社の命令として朝鮮潜入を命じられた、そして今日やつと新京廻りの汽車でこのT町へ着いたので、連結指示のヨーロッパ屋へ訪ねて來たといふのである。
『まさか、あなたと、こゝで會へるなんて、夢にも思つてゐなかつたんですわ』
彼女の長い物語を熱心に聽き入つてゐたブリッヂマンは別に怪しむ風もなく、
『それではまつたく偶然にお前は本部の命令で私の仕事を手傳ふことになつたんだね』
と云つた。
『さうですわ。神樣のおひき合せかも知れないわロバート』
口の先では嬉しげに、偶然の再會を喜ぶやうにいふものゝ、白鷗は、かつて自分の良人として、信じ愛してゐたブリッヂマンと、さうして對し向つてゐることが耐らなく嫌だつた。彼女は思ひかへした。
（これが私の職責なのだ。こゝですこしでも彼に疑はれるやうな態度をしてはならぬ。かつては良人であつた彼も、今は憎い敵の一人なのである。何故その彼が牧師に變裝して現れたのであらうか。この國境の町に忽然として現れたのであらうか。その眞相を探らねばならぬ）
とすれば、ぎくしやくになりさうな身のこなしを、彼女は意識しつゝ、つとめて彼の抱擁を求めるかのやうに、
『ロバート、あたしはまるで夢みたい』
と囁くやうに云つて、ほつと溜息をついて見せた。